

---

**過去における異性への先天性一時的不定状態(女)の認識と記述 IBSH:233.A.0.4 -Ja**  
りの。

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「女の子とは」 過去における異性への先天性一時的不定状態

(女)の認識と記述 IBISH:233・A・0・4 - Ja

### 【Nコード】

N4225BA

### 【作者名】

りの。

### 【あらすじ】

Copyright (C) 2024 - Central  
WG Library, All Rights Reserved  
d .

IBSH:233.A.0.4; Lang:Ja; Date:  
2024; Edit:H·CourtField; Writi  
ng:unknown(teen,male);

- -  
The Record of Epistemology of  
the Congenital Line Segment (T  
ype:female)

女の子の手のひらは、驚くほど柔らかい。  
別に僕は恋人やなんかと手をつないだわけじゃない。

ただ、久々の同窓会で会った女の子と握手しただけなんだ。でも、  
それでも、女の子の手がいかに自分のものや、他の男のものとは違う  
のか、はつきりわかった。手全体で感じる刺激が僕の頭の中で爆ぜ  
るようにまたたいて、そしてその回路をしっかりと焼き付けた。  
ただの手なのに、どうして、手のひらにも、手の甲も、あんなにふ  
んわりとそしてしっかりと包まれているんだろう。

僕はただひたすら疑問に思って、自分の手の甲をずっと触ってみて  
いた。全然違った。

女の子というものは、どういう認識でいればいいのだろう？

かわいい動物？もつと、人間くさい、無意識的に目をすつと背ける  
瞬間があるようなもの？

ここで僕が言いたいのは、あくまでも、僕自身の認識で、女の子自  
身が自分をどう認識しているかなんてことはいいんだ。子供と同じ  
だよ。子供自身は自分の事を他の周りの大人なんかと思うような人  
間ではないと思っっているし、その子自身が、自分の属する世界が周  
りの大人が見ているような世界とはかけ離れていて、どうして大人  
達がそんな目で見れるんだろうと疑問に思うほどであったとしても、

それに関しては、僕はいまここでは問題にしない。つまり、大人が見るような認識の仕方を聞いてるんだ。誰か、そんな認識はインチキだと、その子供と共感するかもしれないけれど、僕は全部が全部そうだとは思わない。もう言わないけどさ。

僕は女の子と付き合ったことがない。それは、世間一般がなすりつける軽蔑ではなく、君は世界の半分も知らないと言の意味で、僕はそれを大声で言う事が決してできない。

どういうものなんだろう？女の子と付き合うというのは、これは、とても深い質問のような気がする。つまり、この質問に答えられる人にとってはね。

僕自身は、気づかない程になんらかの憧れを抱いていると思うし、現実が違った場合、僕はどうすればいいのかもさっぱりわからない。謎だ。

多くの事が、謎に包まれている。僕は、誰かに本当に問い掛けたくてこの文章を書いているわけじゃない。ただ、女の子と付き合ったことのない人間が、そういう事に対してどういう風に考えているのかっていうのを、知ってもらいたいだけなんだ。子供で言えば、大人達に。もちろんそういう時期もその人達もあつたかもしれない。けれど、すぐに忘れちゃうものだと思う。ずーっと思ってきたことも、いざそうなってしまつと、いままでの全部がリセットされてそれが当たり前になるからね。それは過酷な進化ゲームをひたすら勝ち抜いてきた人間が得た武器だからね。

ただ、なにも知らないという、このすごく不思議な状態。ゼロもない。本当に、全く分からない暗闇なんだ。女の子というものが。なんにも。すぐそばにあるのに。すぐ、ほんのすぐ近くまで行けるのに。自分と似た構造なのに、全く、種族が違うんじゃないかって、疑いたくなるほどだ。

ただ、これが僕やなんかだけではなくて、他の、例えば、ネズミでもいい。そういうのでさえも、彼らの女の子に対して、こういう風

- に思ってたかなんかしてたら、ちょっとは面白くなるかもしれない。  
-

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4225ba/>

---

「女の子とは」 過去における異性への先天性一時的不定状態(女)の認識と記述

2012年1月11日03時45分発行